令和７年度鹿児島学力・学習状況調査結果

鹿児島市立吉田小学校

各教科の分析（課題及び今後の取組等について）

５年生を対象に実施した「令和6年度鹿児島学習定着度調査」の結果をお知らせします。

【国語科】

「文を読んで、修飾語と被修飾語の関係をとらえられていない。」「条件を理解して、自分の立場やその理由を書けていない。」「文章の構造を捉えて要約することが難しい。」等の誤答が見られた。

今後の改善策として，下記の取組を行う。

・短文を使って練習を繰り返す。教材文の中で、修飾語と被修飾語の関係を捉える。敬語を使って書く。

・条件を理解して、自分の立場やその根拠を表現する（書く・話す）練習を繰り返す。

・初見の文を読み解く練習や話の要点をまとめる練習を繰り返す。

【社会科】

「日本の領土や周辺の国の名前を理解していない。」「方位や日本の地形の名称を理解していない。」「日本の典型的な季節風の特徴を理解していない。」「日本の工業がさかんな地域の分布について理解していない。」等の誤答が見られた。

今後の改善策として，下記の取組を行う。

・地図を使った活動を頻繁に行う。

・地図を使ったゲーム的な活動で，地図や方位，地名に親しませる。

・全国の天気の傾向から，どうしてそのような気象現象になるか，季節風とのかかわりで考えさせる。

・重要な語句については，繰り返し復習させる。

【算数科】

「文章問題の内容理解ができていない。」「比例という言葉の意味が理解できていない。」「折れ線グラフ，棒グラフの読み取り方の理解不足。」等の誤答が見られた。

今後の改善策として，下記の取組を行う。

・「数と計算」の復習問題に取り組む。

・言葉の意味を理解させる。

・授業の中で、意図的に算数用語を使っていく。

・各学年での振り返り指導。

・消去法で答えを導き出す方法を知る。

【理科】

「実験の結果から分かったことを考察できていない。」「水を沸騰させたとき出てくるあわと湯気の状態を理解していない。」「星座をつくる１等星を覚えていない。」等の誤答が見られた。

今後の改善策として，下記の取組を行う。

・実験結果からの考察の時間をしっかり確保し，様々な意見に触れさせる。

・実験を行う中で，水蒸気は目に見えないものであるということを理解させ、水の三態変化について実感を伴わせ、理解させる。

・星座の話や宇宙の話から興味・関心を持たせる。

・繰り返し復習する。

全体として文章問題及び資料・グラフの読み取りに課題がみられた。上記の手立てに加えて，ナビマ，単元テスト，家庭学習（マイゴールチャレンジ等）で学習の定着を図り，１人１人の課題を捉えた個に応じた指導に努めていきたい。